



## 62. ス ケ ー ト 章

所属： \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 団 \_\_\_\_\_ 隊 スカウト氏名： \_\_\_\_\_

	考 査 細 目	考 査 方 法	合格年月日	認印
(1)	スケートの歴史を簡単に説明すること。	口述または記述		
(2)	スケートの原理を述べ、スケート靴の選び方、はき方、およびブレードの手入れについて説明すること。	口述 実演		
(3)	次のスケート技術を実演すること。 ア 20mを10くらいのストロークで前進滑走し、ハの字型またはイの字型ストッピングで停止する。 イ 直径3mくらいの半円を正しくキャーリングする。 ウ 直径5mくらいの半円を前進のクロッシングをする。 エ 前進からバックへのターン、バックから前進へのターンをする。 オ 片足でバックスケーティングをする。	実演または合格証の提示		
(4)	スピードスケート、フィギュアスケート、アイスホッケーの競技の概要を説明すること。	口述または記述		
(5)	スケートリンク（室内、屋外）で守るべきマナーおよび自然結氷の池や湖での注意事項、氷がわれて水中に落ちた時の処置について説明すること。	口述または記述		

<※日本スケート連盟プレーン・スケーティング・テストB級以上に合格しているものは、前記3の細目は合格とする。>

考査細目のすべてに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 \_\_\_\_\_ 印